

広島大学リテラシー共同研究プロジェクト
公開ミーティング 第1回



<https://bit.ly/4fpPDjp>
申し込みフォーム

読解力の困難さを 起点とした リテラシー研究の連携可能性



2024年12月13日(金) 18:00-20:00
広島大学教育学部第1会議室 + Zoom

ことばの学習と教育には、教育学、特別支援教育学、国語教育、日本語教育、英語教育、心理学、そしてコンピュータ言語の専門家が携わっています。本プロジェクトは、**発達の困難を持つ学習者の読解力向上**に焦点を当て、各分野の研究者が連携してこの問題にアプローチします。そして今後、広く「リテラシー」の視点から公開討論を続けていく計画です。



司会

間瀬茂夫 (広島大学)

問題設定

中井悠加 (島根県立大学)
困難を持つ学習者の読解力診断および介入指導における課題

提案 1

古賀洋一 (島根県立大学)
小学校高学年から中学校にかけての説明的文章教材の難易度の分析

提案 2

間瀬茂夫 (広島大学)
国語科教材を基盤とした読解力診断テストの結果と課題

提案 3

登城千加 (島根県教育センター)
高等学校における読解力向上のための介入指導の試み

指定討論

川合紀宗・藤木大介
(広島大学)

本フォーラムは、広島大学教育学部共同研究プロジェクトの補助と、広島大学教育ビジョン研究センターEVRIの後援のもとで開催されるものです。

連絡先：広島大学教育学部 国語文化教育学講座
間瀬茂夫
smase@hiroshima-u.ac.jp
(082) 424 7056